

特別決議

○ 自己改革取組宣言(案)について

自己改革取組宣言

J A佐野は、これからも、地域とともに総合事業を展開します。

協同組合とは、組合員の一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いをかなえていく組織です。

J Aは、農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、J Aの総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取り組みを実施しています。

J A佐野は、

1. 農業者の所得増大、農業生産の拡大、地域の活性化に取り組みます。
2. 協同組合の原点に立ち、組合員の皆さんとの話し合いを深めます。
3. 「総合事業だからこそ」の強みを活かし、地域にとってなくてはならない組織であり続けます。

主な取り組みは次のとおりです。

1. 担い手のニーズに応える取り組み
出向く体制の整備・充実を図り、担い手のニーズに的確に応えるため、様々な支援を展開します。
2. 農家所得向上に向けた販売事業の強化
マーケットインに基づいた生産・販売事業方式を確立し、生産者と消費者を結ぶ交流拠点として、農産物の生産・販売の拡大に努めます。
3. 生産トータルコスト低減に向けた購買事業の強化
生産資材について、担い手の期待に応える価格の実現に努めるとともに、生産コスト低減技術やICT技術の普及拡大を推進します。
4. 新たな担い手の育成
新規就農者や後継者の育成・支援に取り組むとともに、経営全般を支援し、新たな担い手の育成に努めます。
5. 消費者との信頼を築く食の安全・安心対策
生産履歴記帳・GAPの徹底指導と普及、残留農薬検査の実施し、安全・安心な農産物の生産に取り組みます。
6. 自己改革を支える経営基盤の確立
組合員や地域の皆様のため、総合事業を継続し、経営基盤の確立に努めます。

以上、決議する。